

川西町告示第160-4号

令和4年度地域内資源循環転換等支援事業補助金交付要綱を次のとおり定める。

令和4年10月28日

川西町長 原 田 俊 二

令和4年度地域内資源循環転換等支援事業補助金交付要綱

(目的)

第1条 この要綱は、耕畜連携による堆肥等の有機質資源の利活用を図り化学肥料等の使用低減に努め、農地の地力増進及び向上を図り、環境保全型の農業、農産物の生産を推進する農業者に対し支援を行うため、令和4年度地域内資源循環転換等支援事業を実施するものとし、川西町補助金等に係る予算の執行の適正化に関する規則(昭和44年規則第15号。以下「規則」という。)に定めるもののほか、この要綱に定めるところにより、予算の範囲内で補助金を交付する。

(補助対象者、対象経費及び補助金の額)

第2条 補助金の交付対象者、対象となる経費及び補助金の額は、別表1に掲げる内容とする。

(補助金交付申請等)

第3条 補助金の交付申請をしようとする者は、規則第4条の規定にかかわらず、令和4年度地域内資源循環転換等支援事業補助金交付申請書(別記様式第1号)を提出するものとし、その提出期限は、別表2に掲げる日とし、添付すべき書類は次のとおりとする。

- (1) 地域内資源循環転換等支援事業実績書(別記様式第2号)
- (2) 堆肥販売等証明書(別記様式第3号)

2 町長は、規則第5条第1項の規定にかかわらず、前項に規定する申請書を受領し、交付すべきと認めるときは、すみやかに補助金の交付を決定するものとする。

(条件)

第4条 規則第6条第1項第1号及び第2号に定める軽微な変更は、次に掲げる変更以外の変更とする。

- (1) 事業の中止若しくは内容の新設又は廃止
- (2) 事業実施者の変更
- (3) 補助事業に要する経費の増減

(実績報告書)

第5条 第3条の規定による交付申請書の提出をもって、規則第13条に規定する実績報告に代えるものとする。

(帳簿の備付等)

第6条 規則第20条に規定する帳簿及び証拠書類は、事業実施の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この要綱は、告示の日から施行する。

別表 1

| 補助対象者  | 補助対象経費  | 補助金の額   |
|--|---|---|
| 町内に圃場を有し、町内外で生産された堆肥を購入または散布する者<br><br>(1) 既に堆肥の購入実績があり、継続して活用意向のある農家<br><br>(2) これまで堆肥の購入実績がなく、新たに購入を行う農家 | 肥料取締法に基づき堆肥販売の届出のある施設等で生産された堆肥であり、かつ成分分析の実施及び表示がある堆肥を購入した場合の経費。 | 町内施設等生産堆肥（1 t 当たり）<br>(1) 500円<br>(2) 1,000円<br><br>(100円未満は切り捨て) |
|  | 上記に基づく堆肥を堆肥散布組織等に委託し散布を行った場合の経費。                                | 堆肥散布（10 a 当たり）<br>(1) 500円<br>(2) 1,000円<br><br>(100円未満は切り捨て)     |
|  | 上記に基づかない自己生産された堆肥の購入及び散布経費。                                     | (1)、(2)に限らず<br>堆肥購入：500円<br>堆肥散布：500円                             |

別表 2

| 申請書の提出期限                   | 事業対象期間                     | 事業対象内容  |
|----------------------------|----------------------------|---|
| 【秋散布・春散布】<br>令和5年3月31日とする。 | 秋散布<br>作物の収穫後から令和4年12月末日まで | 左記期間における堆肥の購入実績及び堆肥散布実績に基づく経費を対象とする。                |
|                            | 春散布<br>令和5年3月31日まで         | 左記期間における令和5年度産の作物栽培に向けた堆肥の購入実績及び堆肥散布実績に基づく経費を対象とする。 |

別記様式第 1 号

令和 年 月 日

川西町長

殿

申請者 住所 川西町大字 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_

令和 4 年度地域内資源循環転換等支援事業補助金交付申請書

令和 4 年度地域内資源循環転換等支援事業補助金の交付を受けたいので、令和 4 年度地域内資源循環転換等支援事業補助金交付要綱第 3 条の規定により関係書類を添えて、下記のとおり補助金の交付を申請する。

記

地域内資源循環転換等支援事業補助金 金 \_\_\_\_\_ 円

添付書類

別記様式第 2 号 地域内資源循環転換等支援事業実績書  
別記様式第 3 号 堆肥販売等証明書

別記様式第2号

地域内資源循環転換等支援事業実績書

申請者氏名 \_\_\_\_\_

- 1 堆肥購入及び散布時期 令和 年 月 日から令和 年 月 日
- 2 堆肥購入施設等の名称 \_\_\_\_\_
- 3 堆肥散布組織等の名称 \_\_\_\_\_

4 事業実施の内容

| 作物 | 施肥面積 | ①施肥量 | ②散布委託面積 | ③補助金 |
|----|------|------|---------|------|
|    | a    | t    | a       | 円    |
|    | a    | t    | a       | 円    |
|    | a    | t    | a       | 円    |
|    | a    | t    | a       | 円    |
| 合計 | a    | t    | a       | 円    |

※補助金の計算式（作物ごと）（①施肥量 t × 助成単価） + （②散布委託面積 a × 助成単価） = ③補助金

○肥料取締法に基づき生産された堆肥の購入

- ・これまで堆肥の購入実績があり、今後継続して活用意向のある農家：助成単価（500 円/t）
- ・これまで堆肥の購入実績がなく、あらたに購入を行う農家： 助成単価（1,000 円/t）

○肥料取締法に基づき生産された堆肥の散布

- ・これまで堆肥の散布実績があり、今後継続して活用意向のある農家：助成単価（500 円/10a）
- ・これまで堆肥の散布実績がなく、あらたに散布を行う農家： 助成単価（1,000 円/10a）

○肥料取締法に基づかない自己生産された堆肥の購入散布経費助成

- ・堆肥購入費（500 円/t）、堆肥散布費（500 円/10a）

5 補助金振込先

| 金融機関名 | 銀行<br>組合<br>金庫 | 支店    | 口座種別 | 普通・当座 |
|-------|----------------|-------|------|-------|
| 口座番号  |                | 口座名義人 | フリガナ |       |

※申請者と振込口座の名義人は同一で記入すること。

※添付書類として振込口座の分かる通帳（写し）を提出すること。

別記様式第3号

堆肥販売等証明書

申請者氏名 \_\_\_\_\_

1 堆肥販売証明

| 販売年月日    | 販売数量 | 販売金額 | 備考 |
|----------|------|------|----|
| 令和 年 月 日 | t    | 円    |    |
| 令和 年 月 日 | t    | 円    |    |
| 令和 年 月 日 | t    | 円    |    |
| 計        | t    | 円    |    |

(販売元証明欄)  
上記のとおり堆肥を販売したことを証明する。  
令和 年 月 日

住 所 \_\_\_\_\_

堆肥生産施設名等 \_\_\_\_\_ 印

2 堆肥散布証明

| 散布年月日    | 散布面積 | 散布料金 | 備考 |
|----------|------|------|----|
| 令和 年 月 日 | a    | 円    |    |
| 令和 年 月 日 | a    | 円    |    |
| 令和 年 月 日 | a    | 円    |    |
| 計        | a    | 円    |    |

(散布元証明欄)  
上記のとおり堆肥散布を実施したことを証明する。  
令和 年 月 日

住 所 \_\_\_\_\_

堆肥散布組織名等 \_\_\_\_\_ 印

※堆肥生産施設または、堆肥散布組織等からの領収書（写し）を添付すること。